

た、行動計画を実効性のあるものとするため、関係者に対する危機管理研修や発生を想定した訓練などを実施し、まん延防止対策や適切な医療提供体制を確立していく。新型コロナウイルスの患者が発生した場合には、北海道と密接な連携を図って対応したい。



構造計算書偽造問題

熊谷 憲一（共産党）

問 「構造計算書」の検査などを代行する市内の民間検査機関5社に、それぞれ何人の構造計算の専門家が在るのか伺いたい。民間確認検査の在り方に関するガイドラインを早急に作成する必要があると思うが、いかがか。

マンション管理組合などを対象に「構造計算書」の再チェックを無料実施すべきと考えるが、いかがか。

答 各民間確認検査機関においては、それぞれ一人から三人を配置していると聞いている。国においては、民間確認検査機関の在り方など、現行制度について検討すると聞いており、本市としても動向を見極めていきたい。構造計算の再チェックなどについては、今後行われる全国的な調査結果に基づく国や北海道の判断を踏まえながら、適切に対応したい。



子どもの権利条例

佐藤 典子（市民ネット）

問 これまでの「子どもの権利条例」に関する、子供の意見聴取などでは、子供の意見反映は不十分である。子供たちが、条例に自分たちの意見が反映されたと実感できるためには、早期に「子ども委員会」を設置することが求められるが、いかがか。

答 現在「子ども議会」において、子どもの権利をテーマとする委員会を設置し、活発な議論を行っている。また、こういった取り組みに加えて、条例素案づくりに子供たちの意見を十分反映させるための「子ども委員会」設置に向けて準備を進めているところである。



可決された議案

●一般会計補正予算

次の内容で総額13億6,044万3,000円を補正するものです。

- ① 障害者自立支援法の成立に伴うシステム改修などの準備経費の追加
- ② 不足が生じる見込みとなった心身障害者交通費および児童手当の追加
- ③ 平成18年度改築予定の信濃小学校および伏見中学校について、既存校舎のアスベスト処理のため解体工事を前倒しで着手するための経費の追加および債務負担行為の限度額変更
- ④ 国民健康保険会計の補正に伴う繰出金の追加および市民からの財産遺贈に伴う地域福祉振興基金の造成費の追加、認可保育所にかかる補助金を不正受給した社会福祉法人から返還された補助金のうち国庫補助金相当額を国に返還する経費の追加

このほか、札幌市資料館条例案など合計19件が可決または同意され、人権擁護委員候補者推薦に関する件については適当と認めました。

可決された意見書案

- 韓国・台湾のハンセン病元患者の速やかな補償を求める意見書
- 原油価格高騰に伴う石油類の安定供給の確保と価格の安定を求める意見書
- 北海道千歳基地へのF15戦闘機の訓練移転に関する意見書
- 改造エアガン対策の強化を求める意見書
- 私立学校に対する北海道単独補助全廃の方針を改め、充実を求める意見書
- 障害者自立支援法の施行に関する意見書
- 森林・林業・木材産業施策の確立に関する意見書
- 真の地方分権改革を着実に実現することを求める意見書
- 「事業仕分け」による行財政の効率化を求める意見書

▶文教委員会

<12月19日>札幌市幼児教育振興計画について、教育委員会から説明を聴取し、質疑を行いました。

▶環境消防委員会

<12月16日>「ゴミステーションの問題点とその改善策についての陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

▶厚生委員会

<12月15日>高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第3期）策定の中間報告について、保健福祉局から説明を聴取し、質疑を行いました。

<12月19日>「放課後児童健全育成事業（学童保育）の改善を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

▶経済公営企業委員会

<12月19日>さっぽろ都市農業ビジョンについて、経済局から説明を聴取し、質疑を行いました。

委員会の主な活動状況

12月11日～1月10日